

ヨコハマトリエンナーレ 2017「島と星座とガラパゴス」

「接続」と「孤立」をテーマに、 世界のいまを考える



第1弾参加アーティストと企画概要を発表

横浜市で3年に1度行われる現代アートの国際展、ヨコハマトリエンナーレ 2017「島と星座とガラパゴス」が、8月4日(金)に開幕します。このたび、第1弾の参加アーティストと企画概要を発表することとなりましたので、お知らせいたします。

[主な特徴]

1. 「接続」と「孤立」をテーマに、世界のいまを考える (記者発表資料 5、6、7 ページ)

<島><星座><ガラパゴス>は、接続や孤立、想像力や創造力、独自性や多様性などを表すキーワードです。いま、世界はグローバル化が急速に進む一方で、紛争や難民・移民の問題、英国の EU 離脱、ポピュリズムの台頭などで大きく揺れています。本トリエンナーレでは、「接続」と「孤立」をテーマに、こうした相反する価値観が複雑に絡み合う世界の状況について考えます。そして、人間の勇気と想像力や創造力がどのような可能性を拓くことができるのか、開国、開港の地・横浜から新たな視点を発信します。

2. 厳選された作家の個展群が星座のように連なり、作家の創作世界が体験できる ～第1弾参加アーティスト [26 アーティスト+1 プロジェクト] (8 ページ)

アイ・ウェイウェイ、オラファー・エリアソン、マウリツィオ・カテランら国際的に活躍する著名なアーティストや日本で初めて本格的に紹介されるワエル・シャウキーほか、カールステン・ヘラー、トビアス・レーベルガー、アンリ・サラ、リクリット・ティラヴァーニャの4名が共同作品を、小沢剛、宇治野宗輝、シュシ・スライマン、プラバヴァティ・メッパイルらが新作を発表し、最終的には約40組のアーティストが参加します。

アーティストを厳選し、その多くが複数作品を展示することで、小さな個展群が緩やかにつながり、星座あるいは多島海を形作るように展覧会を構成します。鑑賞者がそれぞれ、個々のアーティストの創作世界に深く触れつつ、その関係性について考えるきっかけを作ります。

3. 今までとは異なる、美術以外の「他ジャンルとの接続」「対話・協議」を重視した取り組み ー公開対話シリーズ「ヨコハマラウンド」全プログラムを発表 (15 ページ)

登壇者に、参加アーティストや構想会議メンバーを始め、吉見俊哉氏、ドミニク・チェン氏、西沢立衛氏、平野啓一郎氏ら様々な分野の専門家を迎え、2017年1月から11月3日(金・祝)まで全8回開催します。視覚と対話の両面から議論と共有・共生の機会を目指します。

ー「構想会議」によってタイトルとコンセプトを議論、決定する新しい取り組み (14 ページ)

本トリエンナーレでは、ジャンルや世代を超えた9名の専門家から構成される「構想会議」によって、これからの時代に必要な価値を議論し、展覧会コンセプトを検討、タイトルを決定しました。国際展の構想に美術以外の多様なジャンルの専門家が本格的に参画する本会議は、国際展の今後のかたちやさらなる可能性を探求する新しい取り組みです。

4. 横浜の歴史を踏まえ、横浜のまち全体に広がるトリエンナーレ (6、16 ページ)

横浜の歴史的背景を視野に、会場には日本の近代化を象徴する市内の歴史的建造物を選定し、横浜の史実や地誌に言及する複数のアーティストの作品も展示します。

また、会期中は、横浜市が推進する創造界隈拠点のアートプログラム等を始め、市内企業やアートNPO、市民サポーターとも連携しながら、横浜のまち全体でトリエンナーレを盛り上げます。

[参加アーティスト (8 ページ)] 計 26 組のアーティスト / 1 プロジェクト (今後更新予定)

アイ・ウェイウェイ (艾未未) / ブルームバーグ & チャナリン / マウリツィオ・カテラン / ドン・ユアン (董媛) / サム・デュラント / オラファー・エリアソン / アレックス・ハートリー / 畠山直哉 / カールステン・ヘラー、トビアス・レーベルガー、アンリ・サラ & リクリット・ティラヴァーニャ / ジェニー・ホルツァー / クリスチャン・ヤンコフスキー / 川久保ジョイ / 風間サチコ / ラグナル・キヤルタンソン / マップオフィス / プラバヴァティ・メッパイル / 小沢剛 / ケイティ・パターソン / パオラ・ピヴィ / キャシー・プレnderガスト / ロブ・ブルイット / ワエル・シャウキー / シュシ・スライマン / ザ・プロペラ・グループ / 宇治野宗輝 / 柳幸典

[プロジェクト] Don't Follow the Wind

※[参加アーティスト] には、個人・団体名等を含みます。2017年4月18日現在。

[チケット情報 (19 ページ)]

ヨコハマトリエンナーレ2017	一般	大学・専門学校生	高校生 (中学生以下無料)
鑑賞券	前売 1,500円 (当日 1,800円)	前売 900円 (当日 1,200円)	前売 500円 (当日 800円)
セット券	前売 2,100円 (当日 2,400円)	前売 1,500円 (当日 1,800円)	前売 1,100円 (当日 1,400円)

ヨコハマトリエンナーレ2017 鑑賞券

横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫 1 号館、横浜市開港記念会館地下に会期中 1 回ずつ入場できます (別日程も可)。入場当日は、同一会場に限り再入場いただけます。

セット券

「ヨコハマトリエンナーレ 2017 鑑賞券」「BankART Life V パスポート」「黄金町バザール 2017 パスポート」がセットになったお得なチケットです。「BankART Life V」および「黄金町バザール 2017」には、会期中何度でも入場できます。

前売チケットは 4 月 21 日 (金) から発売。PC・スマートフォンで公式ウェブサイトから購入できます。また、横浜美術館などチケット取扱場所、プレイガイド、コンビニ、鉄道駅売店でも購入可能。

《チケットに関するお問い合わせ》

ヨコハマトリエンナーレ 2017 チケット販売センター TEL : 045-478-6090 (10:00-12:00、13:00-17:00 / 土日祝休み)

[開催概要 (4 ページ)]

展覧会タイトル ヨコハマトリエンナーレ 2017「島と星座とガラパゴス」

ディレクターズ 逢坂恵理子 (OSAKA Eriko) 横浜美術館館長
三木あき子 (MIKI Akiko) キュレーター、ベネッセアートサイト直島インターナショナルアーティストティックディレクター
柏木智雄 (KASHIWAGI Tomoh) 横浜美術館副館長、主席学芸員

会期 2017年8月4日 (金) — 11月5日 (日) 開場日数: 88日間
休場日: 第2・4木曜日 (8/10、8/24、9/14、9/28、10/12、10/26)

開場時間 10:00 — 18:00 (最終入場17:30)
[10/27 (金)、28 (土)、29 (日)、11/2 (木)、3 (金・祝)、4 (土) は20:30まで開場 (最終入場20:00まで)]

主催 横浜市、(公財) 横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

《お問い合わせ》 ハローダイヤル : 03-5777-8600 (8:00-22:00)

ヨコハマトリエンナーレ2017公式ウェブサイト : www.yokohamatriennale.jp

《プレスリリースお問い合わせ先》横浜トリエンナーレ組織委員会事務局 (担当: 西山、高橋)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 3-4-1 横浜美術館内

TEL : 045-663-7232 (平日 10:00 ~ 18:00) FAX : 045-681-7606 E-MAIL : press@yokohamatriennale.jp